

## 「旬のソフトクリームミックス マロン」は、発売11年目を迎えます。

ソフトクリームの総合メーカー、日世株式会社（本社：大阪府茨木市 社長：吉田文治(ふみはる)）は、秋を代表する味覚の一つ、栗を使った「旬のソフトクリームミックス マロン」を発売します。旬のソフトクリームミックスマロンは、前身のモンブラン（2005年発売）を含めると18年目。2012年にマロンになってから11年目を迎えるロングラン商品です。

日世発売日 2022年9月5日（12月下旬ころまで）



・ラム酒をくわえて洋風アレンジを狙いました。

旬のソフトクリームミックスマロンは、代表的な秋の味覚の一つの栗に、ラム酒の香りづけをおこない、洋菓子を連想させる風味を狙ったソフトクリームミックスです。

マロンの前身のソフトクリームミックスモンブランより栗の配合量を増やし、栗パウダー2.2%（生栗に換算して5.0%に相当）にして、栗の風味をより感じられる工夫をおこなっています。

## ・ 11年目のロングラン商品

毎年9月頃に発売される旬のソフトクリームミックスとして、マロンの名称で11年目、モンブランを含めて18年目を迎えます。旬のソフトクリームミックスとして、春の「さくら」、夏の「ラムネ」、秋の「マロン」が定番商品として市場に定着したと考えています。マロンの名称で11年目ですが、モンブランまで含めた栗の風味のソフトクリームミックスとしての18年目という期間は、さくら（2022年で16年目）、ラムネ（同、15年目）を超えた販売期間です。

## ・ 「季節に合わせた厳選フレーバー「旬のソフトシリーズ」

「旬のソフトシリーズ」として、季節にあわせたフレーバーを選定し、各季節の期間限定で販売しています。フルーツ系をはじめ、洋菓子系・飲料系など、珍しいアイテムも開発し、話題性やインパクトのあるラインアップにしています。

## ・ 商品紹介概要



- ・ 日世発売日 : 9月5日
- ・ 商品名 : 旬のソフトクリームミックス マロン
- ・ 名称 : 乳等を主要原料とする食品  
出来上がりのソフトクリームは乳等省令のラクトアイスに該当します。
- ・ 製品規格 : 乳脂肪分 1.0%  
無脂乳固形分 5.0%  
植物性脂肪分 3.0%  
栗パウダー 2.2% (生栗換算値5.0%)  
ラム酒 0.26%
- ・ 内容量 : 1L×12本
- ・ 商品特徴 : 代表的な秋の味覚の一つである栗（マロン）を、洋風アレンジした期間限定ソフトミックス。

## ・ 日世株式会社について

1947年に日系二世が貿易商として「株式会社二世商会」を設立。1951年にソフトクリームを初めて日本に紹介した日本のソフトクリームのパイオニアにして総合メーカーです。

※1952年に日世株式会社社名変更。ソフトクリーム液体原料（ミックス）、可食容器のコーン、ソフトクリーム製造機であるフリーザーを製造販売しています。

---

日世株式会社のプレスリリース一覧

[http://www.nissei-com.co.jp/ac\\_press.jsp](http://www.nissei-com.co.jp/ac_press.jsp)

---

**【広報内容問い合わせ先】**

※どのリリースをお読みになったかお知らせください。

※お問い合わせいただいても、内容によってはお答えいたしかねます。ご了承ください。

日世株式会社 経営企画部 担当：松島

郵便番号 142-0063 東京都品川区荏原1-21-4

電話：03-5749-9125 FAX：03-5749-9071

[press@nissei-com.co.jp](mailto:press@nissei-com.co.jp)